



チャタヌーガ市とは??

テネシー州東部、ジョージア州との州境に位置する。人口は約 17 万人で、テネシー川の豊かな流れと、自然に囲まれた都市である。

かつては、金属や化学工業等が盛んな工業都市であったが、1960 年代に大気汚染が深刻化。全米で最も大気汚染のひどい都市とされた。1970 年代には、工場の閉鎖に伴って、浮浪者が続出し治安状況が悪化。これに歯止めをかけるため、官民一体の再開発が行われる。これにより危機を脱した。1996 年には、米大統領賞として「持続可能な開発をする街」の表彰を受けている。

現在は、公害対策として「電気バス」が市内を巡回し名物となっている。この電気バスは、生産も行っており、国外への輸出も手掛けている。また、観光名所として、世界最大級の淡水魚水族館や他州を一望できる「ルックアウトマウンテン」、大小様々な岩石や植物が見られる「ロックシティガーデン」などがあり、観光客も増加している。経済では、2011 年からはドイツ・フォルクスワーゲン社が同市内に自動車組立工場の操業を開始。雇用面において、大きな効果をもたらしている。